

## 総社市と県立大がCM動画

子どもが楽しそうじゃー。子育てしやすいまちをPRしようと総社市と県立大はCM動画を制作した。市のホームページ=QRコード=で公開しているほか、27、29、31日にはテレビでも放映される。

市と同大が結ぶ包括連携協定に基づく共同研究の一環。同大デザイン学部の高橋俊臣准教授が手掛けた30秒の短編3本で、いずれも「総社」と連呼する軽快な音楽が流れる中、鏡で遊んだりダンスしたりする子どもたちの屈託のない笑顔をとらえた作品。最後は「子どもが楽しそうじゃ。総社」のナレーションで締めくく

### 子育てしやすいまちPR

っている。

同市昭和地区にある子育て支援施設を利用する児童や園児10人が出演。ナレーションは片岡聡一市長が担当した。CMは27、29日の午前、31日の正午ごろにRSK山陽放送でテレビ放送される。

今年中には人口が過去最高の7万人に達する見込みの総社市。大手広告代理店に勤務した経験がある高橋准教授は「子どもたちのリアルな表情を撮影することにこだわった。伝えたい事を何度も繰り返すシンプルで王道的なつくりだが、その分魅力がストレートに伝われば移住にも結びつくと思う」と話していた。

(久万真毅)



総社市と県立大が制作したCM動画のワンシーン